

「2025 年日本国際博覧会 迎賓館基本設計業務」  
業務委託内容詳細について

本資料は別添の業務委託特記仕様書に記載の業務内容を補足するものとして、業務の詳細を下記に記す。

## 1 迎賓館基本設計

### (1) 留意事項

迎賓館基本設計を行うに当たり、下記に留意し設計を行うこと。

#### ア 迎賓館に求められる各種機能・意匠性の検討

施設に求められる性能や各種与条件については、業務開始後協会より提示される与条件に基づくこと。迎賓館は国内外の要人が利用する施設であるため、来賓者や管理者の動線、ゾーニングやセキュリティの計画に、特に配慮した設計とすること。その他、来賓者を接遇するための諸室等の意匠性や設備の要求性能等について、協会関係者とよく協議を行いながら設計を進めること。また、業務においては、協会の他、会場デザインプロデューサーによるレビューや意見を受け、それらを参照しながら業務推進すること。

#### イ 建設コスト、スケジュール

建設工事費の縮減に繋がる提案を積極的に行うこと。また、プレハブ建築の活用等、設計及び工事期間を短縮する経済的・合理的な手法を検討すること。

#### ウ 仮設建築物としての配慮

期間を限定して開催されるイベントである事を考慮し、内装に係る部分も含め、リースやリユース・リサイクルが可能な工法や建築資材を積極的に採用し、環境に配慮した設計とすること。

#### エ 環境負荷低減

各種資材についてはリユース・リサイクルが可能な資材や素材を積極的に採用し、環境に配慮した設計とすること。合わせて自然素材の利用についても検討すること。

#### オ 建築の軽量化

計画地が埋立地であることを勘案し、建築の軽量化を図ること。基礎については排土バランスを考慮した浮基礎等も考慮し、現状復旧にも配慮した計画とすること。

#### カ 工事区分

各施設工事区分の考え方は下記に示す。協会発注外工事や展示工事等との区分の詳細に関しては業務開始時に協会より示すが、業務を進める中で生じた疑義については監督職員と協議し、漏れ等がない様業務を進めること。

(2) 業務の項目

ア 迎賓館

○棟数と規模、その他仕様について

タイプ	棟数	合計面積 (㎡)
a. 迎賓館	1	2,700
合計	1	2,700

- ・迎賓館敷地には車寄せ及び駐車場、庭園を含む。
- ・迎賓館は賓客を歓迎し、接遇するための施設としてレセプションホール、ゲストルーム等の他厨房等を有する。必要諸室の詳細等については、業務開始後協会より提示する。

○工事区分概要 (案)

工事区分	協会工事	協会以外工事
建築工事 (外装)	建築工事全て	なし
建築工事 (内装)	建築工事全て	なし
電気設備工事	電気設備工事全て	なし
セキュリティ、 情報通信設備	セキュリティ、情報通信設備全 て	なし
給排水衛生設備工事 ※厨房設備含む	給排水衛生設備工事全て	なし
空調換気設備工事	空調換気設備工事全て	なし
防災設備工事	防災設備工事全て	なし
昇降機設備工事	昇降機設備工事全て	なし
外構工事	外構工事全て	なし
サイン工事 (外構)	サイン工事全て	なし

- ・協会や会場デザインプロデューサー、会場運営プロデューサー等の要望・意見を踏まえ、検討や調整を行う。
- ・防災設備については機械設備の他、電気設備についても含むものとする。
- ・迎賓館に付帯する庭園については外構工事に含むものとする。